

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：環境政策課  
 担当名：企画調整・環境影響評価担当  
 内線：3039 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
p2	環境科学国際センター分析研究機器整備事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	環境科学国際センター費			
事業期間	令和3年度～令和7年度	根拠法令	環境基本法第36条			針路	10 豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	3, 6, 7, 9, 11, 12, 13		
						分野施策	1007 公害のない安全な地域環境の確保	SDGsターゲット	3-1, 6-1, 6-3, 6-6		
<b>1 事業の概要</b> 環境の常時監視や、重大・緊急な環境問題の速やかな原因究明、新たな環境問題への対応など、センターに期待される役割と機能を果たしていくために、研究機器の整備を行う。  ア 環境科学国際センター分析研究機器整備事業費 △2,629千円				<b>5 事業説明</b> (1)事業内容 ア 環境科学国際センター分析研究機器整備事業費 旧公害センター時代から移管あるいはセンターの設立に際して購入した故障や機能低下の著しい機器、並びに、行政からの要望やセンター中期計画を考慮した研究遂行上必要な機器について、5か年(令和3年度～7年度)で計画的に更新、修繕(部品の追加を含む。)及び新規購入し、センターの分析研究機能の維持を図る。 ・イオンクロマトグラフ 23,694千円→23,650千円 ・ガス暴露装置 5,940千円→5,115千円 ・オープントップチャンバー 5,940千円→4,180千円  (2)事業計画 5か年計画(令和3年度～7年度) 令和3年度 ①デジタルPCR、②LC/MS/MS、③フーリエ変換赤外分光光度計(FT-IR) 令和4年度 ①有機炭素計、②紫外可視光光度計、③DNAシーケンサー、④ページ&トラップGC/MS 令和5年度 ①高分解能ガスクロマトグラフ質量分析装置 令和6年度 ①蛍光X線分析装置、②GC/MS 令和7年度 ①イオンクロマトグラフ、②ガス暴露装置、③オープントップチャンバー  (3)事業効果 試験研究により、持続可能な社会構築のための産業・地域人づくりを実現する 【成果指標(アウトプット)】環境モニタリングや事故対応などにおける分析件数 6,500件 【成果指標(アウトカム)】環境基準値等の超過依頼に対する対応件数(100%) 研究成果の発表件数 4,211件(累計)							
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)											
<b>3 地方財政措置の状況</b> 普通交付税(包括算定経費) (区分)企画費(細目)環境保全対策費 (細節)環境保全対策費(積算内容)環境の監視調査・測定・分析、公害の規制等											
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> なし				<b>(4)補正予算の概要</b> ア 備品購入費の契約差金発生に伴う減額 △2,629千円							
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額		
		県債									
決定額	△2,629	△3,000						371	32,945		
現計額	35,574	35,000						574			

## 事業内訳書

事業名	環境科学国際センター分析研究機器整備事業費		
単位事業名	環境科学国際センター分析研究機器整備事業費	予算額	△ 2,629千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 総務債	△3,000	—	試験研究機関等設備整備事業債
一般財源	371	—	
合計	△2,629	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
備品購入費	△2,629	—	契約差金の発生による減
合計	△2,629	—	